

# 富山県立大学看護学部学内外連携研究費取扱要綱

平成 31 年 4 月 1 日制定

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、富山県立大学（以下「本学」という。）において、看護学部と工学部又は他の機関との連携のもと、県民の福祉の向上を目指した研究を推進するための経費（以下「看護学部学内外連携研究費」という。）について必要な事項を定める。

(目的)

第 2 条 看護学部学内外連携研究費は、本学における研究活動の活性化を図るとともに、少子高齢化の進展や医療技術の高度化・専門化、地域包括ケアシステムの体制整備等に伴う医療・看護の提供の場の多様化等に対応して県民の福祉の向上に資するため、優れた研究能力を持つグループの特色ある研究を奨励することを目的とする。

(対象研究)

第 3 条 対象となる研究は、次に掲げるものとする。

(1) 看工連携推進研究

看護学研究に工学的視点を取り入れ、質の高い看護ケアの実現に資するための研究で、看護学部教員が中心となり、工学部教員と共同で取り組む研究。

(2) 産学官医連携研究

本県の保健、医療の充実を目指した研究で、看護学部教員が中心となり、本学教員、他大学教員、県内自治体の専門職者、保健医療機関の専門職者又は企業の研究員等と共同で取り組む研究。

(交付申請資格)

第 4 条 看護学部学内外連携研究費の申請者は、本学看護学部の常勤教員とする。

2 交付申請を認める件数は、1 人あたり 1 件とする。

(申請手続き)

第 5 条 申請者は、特別研究費計画書（様式 1）を学長に提出するものとする。

(決定)

第 6 条 前項の規定により計画書の提出があったときは、学長は教育研究審議会の審議を経て、予算の範囲内で採否及び配分額を決定する。

(研究一件あたりの金額)

第 7 条 研究一件あたりの金額は、3, 0 0 0 千円以内とする。

(研究内容の変更等)

第 8 条 研究費の交付を受けた者は、研究費を対象研究に必要な経費のみに使用しなければならない。

2 研究費の交付を受けた者は、対象研究の内容及び経費の配分の変更をしようとするときは、あらかじめ学長の承認を得るものとする。

(実績報告)

第9条 研究費の交付を受けた者は、対象研究が完了したときは、特別研究費成果報告書(様式2)を速やかに学長に提出するものとする。

(研究費の執行手続き)

第10条 研究費の執行手続きは、教員研究費予算の執行の手続きに準拠するものとする。

(研究成果の公表)

第11条 研究費の交付を受けた者は、研究成果につき論文その他の方法で公表に努めるものとする。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、研究費の取扱いに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

様式1

## 2019年度特別研究費計画書（看護学部学内外連携研究費）

年 月 日

2019年度の特別研究費（看護学部学内外連携研究費）の申請にあたり、申請した研究計画が採択された場合には、富山県立大学研究倫理規準を遵守し研究に取り組めます。

|                             |                                      |         |         |
|-----------------------------|--------------------------------------|---------|---------|
| 1. 申請者（所属・職・氏名）<br><br>※(1) | . .                                  |         |         |
| 2. 研究種目<br><br>※(2)         | ①看工連携推進                      ②産学官医連携 |         |         |
| 3. 研究テーマ<br><br>※(3)        |                                      |         |         |
| 4. 研究組織<br><br>※(4)         | 氏 名                                  | 所 属 ・ 職 | 役 割 分 担 |
|                             | 代<br>表<br>者                          |         |         |
| 分<br>担<br>者                 |                                      |         |         |
| 5. 研究目的<br>・ 背景<br><br>※(5) |                                      |         |         |

|                                    |  |
|------------------------------------|--|
| <p>6. 研究計画<br/>・方法</p> <p>※(6)</p> |  |
|------------------------------------|--|

※特別研究費計画書作成・記入要領参照

|                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <p>7. 特色と独<br/>創性</p>          | <p>(本研究の学術的な特色と独創的な点)</p>      |
| <p>8. 予想され<br/>る結果と<br/>意義</p> | <p>(地域の保健医療、看護の質の向上への貢献など)</p> |

|           |                            |
|-----------|----------------------------|
| 9. 研究遂行能力 | (研究遂行能力上、特に記すことがあれば記載すること) |
|-----------|----------------------------|

※特別研究費計画書作成・記入要領参照

|                  |                                      |     |    |        |     |      |   |
|------------------|--------------------------------------|-----|----|--------|-----|------|---|
| 10. これまでの研究経緯と成果 | (研究テーマに関してこれまでの研究成果や共同研究の実績又は準備状況など) |     |    |        |     |      |   |
| 11. 研究経費の妥当性と必要性 | (下欄に記入する研究経費の妥当性や必要性、積算根拠など)         |     |    |        |     |      |   |
| 12. 研究経費<br>(千円) | 経費                                   | 物品費 | 旅費 | 人件費・謝金 | その他 | 光熱水費 | 計 |
|                  | 内訳                                   |     |    |        |     |      |   |
| ※(7)             | 計                                    |     |    |        |     |      |   |

13. 外部資金等の申請状況（2019年度分として申請し不採択になっていないもの）

(1) 科学研究費

申請先

研究テーマ

申請額

(2) 財団等の助成金

申請先

研究テーマ

申請額

申請先

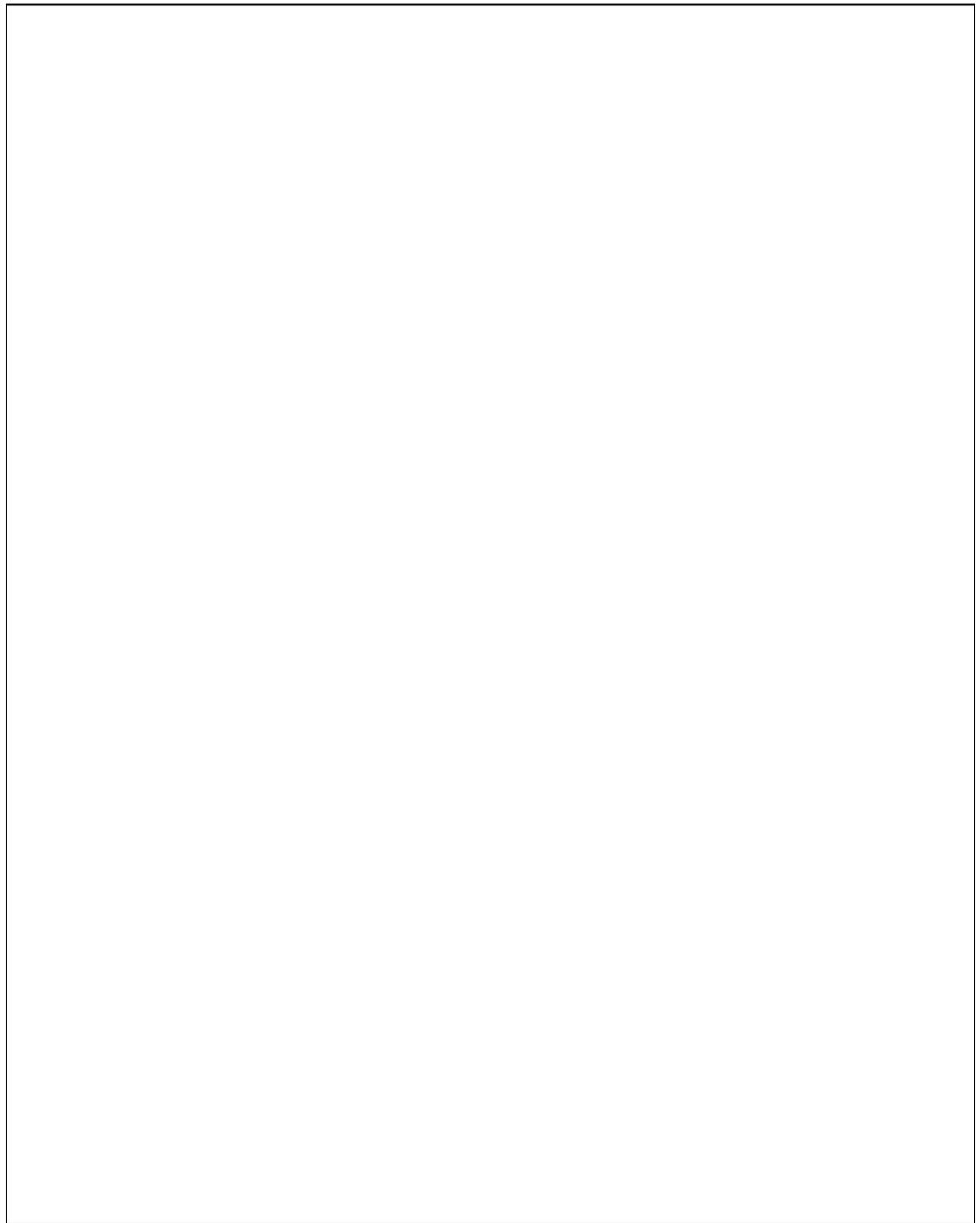
研究テーマ

申請額

※特別研究費計画書作成・記入要領参照

14. 研究業績（最近5カ年間に発表した論文、著書のうちから重要なものを選定し、  
現在から順に発表年次を過去にさかのぼって記入してください。）

発表論文名・著書名 等（例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、  
査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。な  
お、研究代表者には二重下線、研究分担者には一重下線を付してください。）



※特別研究費計画書作成・記入要領参照